

GNOSIS AE201 / GSR1

グノーシス エーイー201 / ジーエスアール1

☎ワーク東日本コールセンター 048-688-7555 中日本コールセンター 052-777-4512
西日本コールセンター 06-6746-2859 <https://www.work-wheels.co.jp>



GNOSIS AE201

サイズ	H/P.C.D	価格
20×8.0~12.5	5/114.3, 5/100,	9万4600円~10万4500円
21×8.5~12.5	5/112, 5/120	11万3300円~13万9000円
22×8.5~12.5	5/114.3, 5/112, 5/120	14万8000円~15万8400円

●カラー:マットシルバー、ブラック/アウトサイドポリッシュ(2200円UP)、フラッシュド(4万2900円~4万8400円UP)



グノーシスが新たに送り出した2本の2ピースは、いずれもシンプルでグノーシスらしいエッジ感に包まれるのがその魅力。スポーティで、かつプレミアムも薫る大人感の強いフィニッシュだから、上級志向にも最適だ。

力強くバランスに長けた10本スポークのGSR1は、グノーシスの初代モデルであるGS1の造形解釈を継ぐ作品。いわばオリジナルへの原点回帰モデルだが、アンダーカットやコンケイブ断面の採用など、さらなる進化にもチャレンジしたのが特徴だ。

一方のAE201は、最先端である鍛造削り出しであるかのようなエッジ感と造形を、鍛造構造で再現した意欲作。鋭角と曲線、直線とが交わるそのディテールデザインは複雑で、ギリギリまで絞った極細な10スポークの造形は、まさにまるで鍛造品だ。いずれのモデルもシンプルながら、それぞれの味わい、存在感がキリッと引き立つ意欲作。高品位スポーツ系路線で、ぜひ。



1 ツイン5スポークは側面にリブを設け、股部には水かき形状。直線と曲線との融合が美麗。2 ピアス数を減らし、シンプルに仕立てたピアス台座部。新設計の山型断面で立体感も演出。3 全体の直線基調なデザインとシンクロさせるため、ナットホール開口は六角形に。個性的。4 フェイスはCVシリーズのミドルコンケイブ断面を継承。スポークは細身で足長感も強烈。



1 山型断面形状となるピアス台座が、外周の立体感をさりげなく強調。ピアスはあえて少なく。2 ナットホールの外周はエッジの効いた六角形。カラーに合わせたセンターキャップも設定。3 スポークエンドの先端にはアンダーカットを採用。軽快な印象で、リムの映り込みも美麗。4 直線を基調としたアメ鍛ビレット風デザインを踏襲したスポーク。力強く、足長でエッジー。



伝統の血統を継ぐ者と
最先端を追う者と。
原点回帰&正常進化な2モデル。



GNOSIS GSR1

サイズ	H/P.C.D	価格
20×8.0~12.5	5/114.3, 5/100,	9万4600円~10万4500円
21×8.5~12.5	5/112, 5/120	11万3300円~13万9000円
22×8.5~11.5	5/114.3, 5/112, 5/120, 5/130	14万8000円~15万4000円

●カラー:マットシルバー、ブラック/アウトサイドポリッシュ(2200円UP)、フラッシュド(3万5200円~4万7000円UP)

